

情報科（情報A）学習指導案

10月25日(木) 第5校時

1年次1組 指導者 大和田 礼智

実施場所

特別棟パソコン室

教科書名

高校情報A(実教出版)

単元

情報の活用と表現

単元目標

情報デザインの基本を理解し、目的と対象を考え情報を表現できる。

指導計画

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| 1 校舎図の作成（3階部分）    | 1時間     |
| 2 校舎図の作成（2階部分）    | 1時間     |
| 3 校舎図の作成（1階部分）    | 1時間(本時) |
| 4 模擬店名の挿入・デコレーション | 1時間     |

本時の目標

- ① Excelの操作手順について理解し、効果的に資料を作成できる技術を身につける。
- ② 案内図を見る側を意識し、視覚的に分かりやすい資料を作成する。

評価の観点

・効果的な資料を作成するために、情報社会の現状を考えた表現ができています。  
(思考・判断・表現)

準備資料

ワークシート 1枚

学 習 活 動 の 内 容

時 間

指 導 上 の 留 意 点

導入①

・タイピング練習

10分（一斉）

・ユニバーサルデザインをテーマにした資料を基に練習させ、情報社会の意識づけをさせる。

導入②

・本時の課題の確認

5分（一斉）

・本時の課題と目標を意識させる。

展開

- ・学校の案内図を作成する。
- ・罫線の使い方や色使いについての理解を深める。
- ・文字の加工（ワードアート）による視覚的効果について理解を深める。
- ・EXCELについての新たな機能を理解し、使用する。
- ・見る側の立場に立って自分の作品を見直し、文字や罫線、色使いについての改良を行う。

30分  
(実習)

- ・EXCELの罫線やセルの結合機能を利用し、校舎の廊下や教室を描く技術を身に付けさせる。
- ・文字の大きさやフォントの変更により、視覚的な効果を上げることが理解させる。  
(思考・判断・表現)
- ・ユニバーサルデザインを意識して、文字や図の配色に考慮させる。
- ・机間指導をして、実習の進度を確かめる。
- ・センターモニターにより基本的な操作の仕方について支援する。
- ・既習事項については、生徒自らの力で、創造的な操作ができるように個別に指示をする。

整理

・本時で学んだことの確認。

5分（一斉）

・生徒が作成した作品を例示し、効果的な作品の作成について振り返りを行う。